

学生消防隊発足！ ～若さをチカラに～

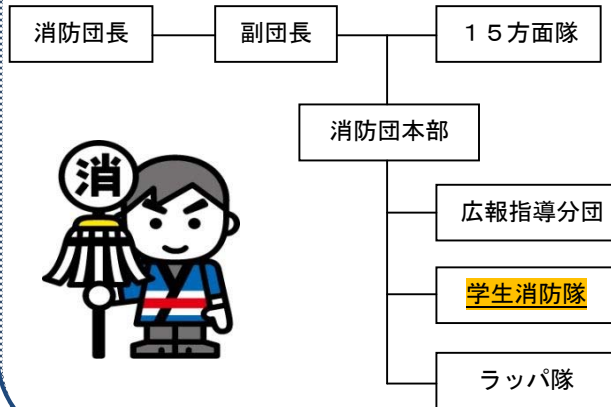


大災害時に避難所の設営・運営補助を行うことを目的に、大学生、専門学校生が消防団員とし組織する「学生消防隊※」を6月1日に立ち上げ、6月3日に入団式を開催しました。入団式では五井団長が、学生代表に辞令書を交付し、学生消防隊としての一歩を踏み出しました。今後は長岡市総合防災訓練などに参加し、学生同士のチームワークと若い力を生かして消防団活動を実施していきます。

※学生消防隊の活動内容

- ・大規模災害時：避難所の設営・運営補助など
- ・平常時：火災予防の広報活動、防災訓練への参加など

<組織図>



長岡市消防団人事異動

退職者（8月31日付け）	昇任者（9月1日付け[]内は旧任）
・中之島方面隊長 室橋 宏治	・中之島方面隊 蕪澤 雄児 [中之島方面副隊長]



今回の消防団ながおかは・・・

- P 1 学生消防隊発足、長岡市消防団人事異動
- P 2～5 特集 第68回新潟県消防大会
- P 6 秋の火災予防運動、消防団協力事業所について
- P 7、8 フェニックスだより

消防大会結果



長岡川西方面隊 第16分団



長岡川西方面隊 第18分団



長岡西部方面隊 第20分団

〈 小型ポンプ操法の部 〉 出場 18チーム

順位	出場隊名
1位	阿賀町消防団 上川方面隊
2位	三条市消防団 下田方面隊第2分団
3位	胎内市消防団 第18分団
4位	長岡市消防団 長岡川西方面隊第18分団
5位	新潟市消防団 西方面隊赤塚分団
9位	長岡市消防団 長岡西部方面隊第20分団

〈 ポンプ車操法の部 〉 出場 9チーム

順位	出場隊名
1位	上越市消防団 上越方面隊第3分団
2位	長岡市消防団 長岡川西方面隊第16分団
3位	聖籠町消防団 第4分団
4位	村上市消防団 山北方面隊第3分団
5位	新潟市消防団 北方面隊松浜分団

平

成二十九年七月三十日（日）第六十八回新潟県ポンプ操法競技会が、三条市の三条防災ステーション駐車場で盛大に開催されました。

「ポンプ車操法の部」において、長岡川西方面隊第十六分団が二年連続、準優勝の成績を収めました。

優勝した上越市消防団とは総合得点で一点という僅差での準優勝となりました。また、上位三チームは昨年と変動はありませんでした。

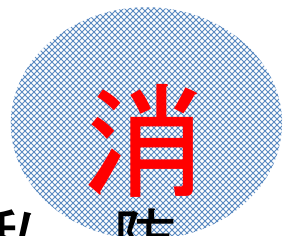
「小型ポンプ操法の部」においては、長岡川西方面隊第十八分団が四位入賞し、長岡西部方面隊は九位となりました。

今回の大会では炎天下の中、日頃訓練している消防ポンプ操作の技術と災害に立ち向かう長岡市消防団の勇姿を披露することができました。

選手を始め、選手を支えてくださったご家族、方面隊の団員の皆さま大変お疲れさまでした。



長岡川西方面隊
第16分団 分団長 佐藤 文明



消防大会を終えて

私たちの想い

消防大会に出場した各分団長と指揮者から、ポンプ操作にかけた熱い想いを投稿していただきました。

いつものことではありますが、今年も選手の選考に頭を悩まされました。様々な思いがある中、決まった選手達は「やるからにはやろう」と一致団結し、見事準優勝の成績を収めることができました。選手達は昨年同様、暑さと出場順位9チーム中9番目というモチベーションを保つことが難しい中、集中力を切らさずよく頑張ってくれました。見事な一本でした。これもひとえに周りの方のサポートのおかげだと痛感しております。地域の方々、方面隊の方々、各分団の方々、16分団員、指導員、職員の方々、家族の方々、本当に多くの方々から多大なるご支援、ご協力、ご尽力をいただき誠にありがとうございました。これからも16分団の旅はまだまだ続きます。本当にありがとうございました。



長岡川西方面隊
第16分団 指揮者 霜田 英樹

今年は選手の育成に重点を置き、未経験者3名とともに2月から練習を実施してきました。昨年の選手から指導員となっただき、基礎練習から一連操作まで献身的なサポートをしていただきました。長岡市の代表となつてからは本田方面隊長以下長岡川西方面隊・消防団本部・地域住民の方々から強力な支援の下、長岡消防署の指導員と16分団の団員が一丸となり1か月半の練習に励みました。結果は昨年と同じ準優勝となりましたが、今年は選手の成長する姿が目に見えて実感することができました。来年につながる1年になったと思います。長い間多くの方のご協力をいただき、本当にありがとうございました。

長岡川西方面隊 第16分団 選手紹介	
指揮者	霜田 英樹
1番員	大川 淳
2番員	笠原 誉規
3番員	米山 享佑
4番員	長部 亥史
補助員	中山 清隆

長岡川西方面隊

第18分団 分団長 武石 政憲

18分団として、10年ぶりに県大会の舞台を経験しました。長岡川西方面隊としても小型ポンプとポンプ車で同時出場することとなり、県大会に向けて長岡川西方面隊の熱が強く感じられました。

県大会に向けた訓練を通じて、チームの環境づくりの大切さを学ぶことができました。指導員と選手の信頼関係。それをサポートする仲間同士の思い、そして16分団との合同訓練が実現し、高い意識を持って取り組める環境を得られました。県大会4位という結果とともに次につながる環境づくりは、さらに大きな成果となりました。

地元連合町内会をはじめ、消防団本部、方面隊等よりご支援いただき、前回出場の一步先へ進むことができました。この成果にとどまることなく、自信を持って次の一步を踏み出したいと思います。

最後にこれまで訓練をサポートしていただいた多くの方々と、訓練に真剣に取り組んでくれた選手、それを支えていただいたご家族にお礼申し上げます。



長岡川西方面隊

第18分団 指揮者 金山 健太郎

私達18分団は、10年ぶりに県大会出場し、初めての水出し操作を経験しました。

長岡消防署の指導員の方々、長岡川西方面隊の方々による指導のおかげで、選手、それ以外の団員とともに皆が県大会に向け団結することができました。その結果4位という成績を残すことができたことは本当に嬉しかったです。

最後に、今まで指導サポートしていただいた消防署の方々、長岡川西方面隊の方々、支えてくれた地域・家族の方々、そして裏方に徹してくれた18分団の最高な仲間々に心よりお礼申し上げます。

本当にありがとうございました。



長岡川西方面隊 第18分団 選手紹介

指揮者	金山 健太郎
1番員	高野 康弘
2番員	渡辺 光貴
3番員	柳橋 克哉
補助員	石橋 陽平



長岡西部方面隊
第20分団 指揮者 小田原 正樹

5年前の県大会で果たせなかった優勝を今年こそはと思い選手を引っ張ってきましたが、力及ばず大敗し課題が残りました。しかし、大会を通して地域住民の方々から心に染みる温かいお言葉を頂戴しました。

「若い人達が地域の枠を越えて集まり、頑張っている姿と素晴らしい操法を見せてもらった。この深才地域を安心して消防団に任せられる。本当に感動した、ありがとう。」

一人の町内会長よりいただいたお言葉です。この言葉こそが私達の原動力であり、探し求めていた操法の意味なんだと確信しました。何度も選手を経験しましたが、冷やかな言葉を浴びたこともありました。家族に迷惑をかけたこともありました。選手だけでなく操法に関わる全ての団員が同じだけ苦労してきたと思います。ですが、私達が頑張っている姿は必ず地域貢献につながっているはずです。地域の皆さまのご理解ご協力に感謝し、共に安心安全な地域づくりに向け消防団活動を頑張っていく思いです。

今大会の訓練を通し20分団だけでなく本部員の皆さま、長岡西部方面隊の皆さま、地域の垣根を越え多大なる尽力をいただいたこと、そして関原出張所の皆さまから熱い指導で教わったこと、全て20分団の宝となりました。心からお礼申し上げます。



長岡西部方面隊

第20分団 分団長 庭山 崇

今年度、私が分団長に就任し『勝ちにいく操法』で県大会優勝を目標に、2月の雪がちらつく頃から厳しい練習を重ねてきました。

成績は皆が望んできたものではありませんでしたが、20分団が更なる高みを目指せる、そういう操法をしてくれた選手を誇りに思います。

また、訓練を通して20分団と長岡西部方面隊の結束力を強く感じる事ができました。分団に関係なく全員で選手のサポートに回り、ホース巻きから撤収、機材撤収等をしていただき、ここでも和の大切さを認識しました。

県大会出場ということで、大変なこともたくさんありましたが、最高の選手と20分団、最強の西部サポート陣・本部員の皆さま、そして関原出張所指導員の方々と取り組んだ時間は、私にとって貴重な経験となりました。この経験を今後の地域防災に生かしたいと思います。

最後に、今まで訓練にご協力、ご尽力いただいた皆さまと深才地区連合町内会の皆さま、各分団員のご家族の皆さまに心より感謝申し上げます。



長岡西部方面隊 第20分団 選手紹介

指揮者	小田原 正樹
1番員	小野塚 大輔
2番員	吉田 健思
3番員	遠藤 雄一郎
補助員	渡辺 慎也



の火災予防運動期間の防火広報について

○実施期間 11月9日（木）～11月15日（水）

○実施方法

実施日及び巡回場所等は各分団の実情にあわせて計画し、配置されている消防団車両で実施してください。

なお、実施にあたっては、一時停止するなどして、広報要旨が十分届くよう配慮してください。

○その他

ポスター及び防火垂れ幕を消防団機械器具置場や地区公民館などに掲示してください。



岡市消防団協力事業所について

消防団活動や消防団員の確保などに貢献している事業所として、新たに5事業所を長岡市消防団協力事業所に認定し、協力事業所の総数は86事業所となりました。

新たに認定された事業所は以下のとおりです。

- ・ 有限会社 ナガミ工業 (小国町横沢)
- ・ 株式会社 三泰建設 (蓮潟3)
- ・ 株式会社 三友電工舎 (来迎寺)
- ・ 株式会社 大原鉄工所 (城岡2)
- ・ 株式会社 稲建土木興業 (鳥越)



※表記は申請順となっています。

詳細は長岡市のホームページをご覧ください。

長岡市消防団協力事業所一覧

検索



フェニックスだより



長岡川西方面隊



寺泊方面隊



川口方面隊

今年は12か所の 春季消防演習で活動しました！

広報指導分団「フェニックスレディース」の活動で毎年恒例となっている、春季消防演習、長岡市消防団ポンプ操法競技会での司会進行やプラカード持ち、来賓のご案内、自主防災訓練のお手伝いなどを今年も行いました。

まだまだ至らず、ご迷惑をお掛けすることも多々ありましたが、各方面隊の皆さんや消防本部の方々に丁寧にご指導いただき、楽しく活動できたことを、この場を借りてお礼申し上げます。



越路方面隊



長岡市消防団ポンプ操法競技会



長岡中央方面隊



長岡西部方面隊



長岡南部方面隊



与板方面隊





広がっています、広報指導の輪

8月3日

きてみてわくわく消防体験コーナー

長岡大花火大会前、県内外の人でにぎわう大手通りで行われた「わんぱくおまつり広場」の消防体験コーナーで活動しました。塗り絵コーナーと防火衣の着装補助、熱中症予防PRなどを行いました。

「当日はかなりの暑さにも関わらず切れ目なく多くの方に来ていただき、大盛況でした。消防団員募集と書かれた、ピンクやブルー、イエローのタオルも配り、大変好評でした」(吉田みゆき)



活動スケジュール

9月9日(土)

長岡署救急フェア@大手通り

9月16日(土)

与板署救急フェア@与板

9月24日(日)

寺泊方面隊秋季消防演習
@与板消防署寺泊出張所

9月30日(土)～10月1日(日)

みんなの防災フェア
@ハイブ長岡

10月22日(日)

長岡市総合防災訓練

10月中旬～11月中旬

高齢者宅防火訪問

11月5日(日)

福祉・介護・健康フェア2017
in長岡 @アオーレ長岡

11月25日(土)

第2回新潟県女性消防団員
活性化大会@新潟市

長岡フェニックス
レディースへの
活動依頼は方面隊の
担当署等へ



7月25日

長岡ほんねカフェ

「防災への本音、語っちゃおう」と題して、中越市民防災安全士会女性部「シュークリーム」、防災科研長岡サテライト女子部の皆さん、そしてフェニックスレディースが一堂に会し、コーヒーを飲みながら防災について話し合いました。

「お互いの活動を知り、日々の生活の中で防災について感じていることをお話できて、とても充実した時間でした」(荒瀬なりえ)



6月18日～7月8日 普通救命講習会

期間中9回、一般の方に向けて「普通救命講習会」を行いました。普通救命講習は、身近な方が心肺停止状態になったときの、心臓マッサージや人工呼吸などの心肺蘇生法を実践で学ぶものです。



7月22日

学生消防隊普通救命講習

市内の大学や専門学校に通う男性22名と女性13名の計35名で発足した学生消防隊。その学生の皆さんへ消防本部にて普通救命講習を行いました。皆さん真剣に受講していました。

